



2024年12月期 中間株主通信

2024年1月1日～2024年6月30日

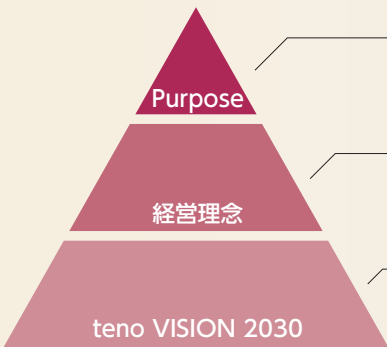


〔証券コード：7037〕

株式会社テノ．ホールディングス

株主のみなさまへ

Purpose 存在意義



(キーメッセージ)
わたし、選んで、生きていく。

「手の」ぬくもりで、安心できる社会を創造する。

私たちは、女性のライフステージを応援します。
私たちは、相手の立場に立って考えます。
私たちは、コンプライアンスを推進します。
私たちは、事業を通して社会貢献致します。

時代に求められるサービスを提供する
プロフェッショナル集団となり、
働き手にとって最も自己実現が可能な
家庭総合サービスグループを目指す。



トップインタビュー

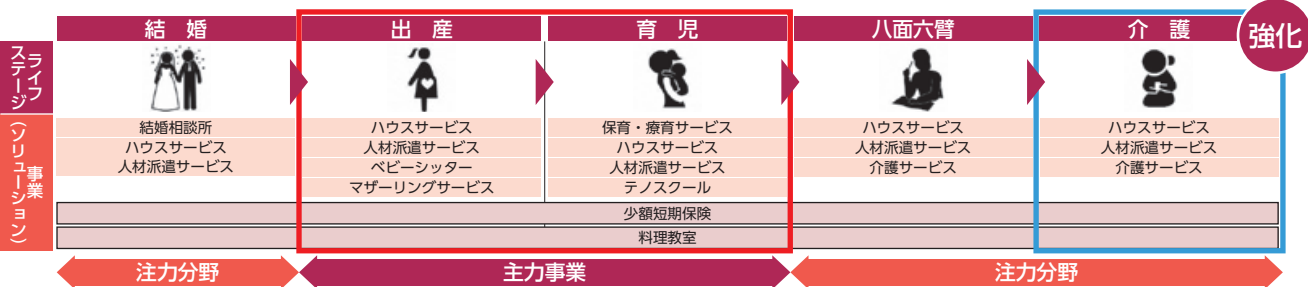
代表取締役社長 池内 比呂子

Q 事業コンセプトと2024年12月期中間期の決算内容についてご説明ください。

●事業コンセプト

当社グループは、“女性”が育児をしても、家事をしても、介護をしてもなお、働き続けるためには、「いったい何が必要なのか」を基本に事業展開してまいりました。豊かな社会を築くためには、あらゆる場面でさまざまな発想で多くの知恵を出す必要があります。そういった「より私らしく」と願う女性たちに対してサービスを提供することを事業コンセプトとしております。

女性が活躍する事業展開 ～育児・家事・介護をしても働き続けられる事業～



●2024年12月期中間期決算内容

2024年12月期中間期の決算は、増収減益となりました。
売上高は7,980百万円（前年同期比11.5%増）、営業損失は0百万円（前年同期は71百万円の利益）、経常損失は6百万円（前年同期は83百万円の利益）、親会社株主に帰属する中間純損失は56百万円（前年同期は81百万円の利益）となりました。



2024年12月期中間期における報告セグメントについてご説明ください。

2024年12月期中間期における当社グループの報告セグメントは、「保育事業」、「介護事業」、「生活関連支援事業」の3つとなっております。

なお、株式会社ウィッシュが行う児童発達支援、放課後等デイサービスの事業所の運営、ウェルファ株式会社が行う高齢者介護施設の運営については、「介護事業」のセグメントに区分しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

〈2024年6月末 地域別施設別明細表〉

	保育事業						介護事業	生活関連支援事業	合計
	認可	小規模認可	受託保育所	学童保育所	わいわい	その他			
首都圏	35	4	4					24	67
九州	3	10	110	53	33	6	3	2	220
関西東海	9	5	11	5		1	10	19	60
その他							2	11	13
合計	66		216			7	15	56	360

保育事業

売上高 6,121百万円（前年同期比 7.2%)

セグメント利益 308百万円（前年同期比 4.2%)

保育事業では、当中間連結会計期間において新規に開設した施設が9施設あり、各既存施設において、保育の質の向上及び効率的な施設運営に注力いたしました。また、新規開設及び受託を開始した施設の売上貢献、保育士の処遇改善等補助金の計上等により増収となりました。一方で、2024年4月に福岡市東区に開園いたしました認可外保育施設「Kids Duo International 福岡アイランドシティ」の開設に係る費用が発生いたしました。

生活関連支援事業

売上高 1,252百万円（前年同期比 27.3%)

セグメント損失 29百万円（前年同期は15百万円の損失）

生活関連支援事業では、セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社の業績が通期に寄与したため増収となりました。一方で、株式会社ホームメイドクッキングの受講者の減少があり、損失が増加しました。セーフティージャパン・リスクマネジメント株式会社においては、営業黒字となりました。

介護事業

売上高 497百万円（前年同期比 39.4%)

セグメント損失 32百万円（前年同期は26百万円の利益）

介護事業では、子会社化した会社及び事業譲受した施設の経営成績が反映され増収に貢献しました。一方で、株式会社フォルテによる子会社化及び事業譲受に係る費用、2024年8月に開設した「ほっぺるの家さいたま見沼」の開設に係る費用が発生いたしました。

その他

売上高 109百万円（前年同期比 1.0%)

セグメント利益 4百万円（前年同期比 98.2%)

その他では、主に幼稚園や保育所等に対する保育人材の派遣及びテノスクールにおける自治体主催の研修事業獲得に注力いたしました。また、管理部門において経費削減を実施しました。

※セグメント別の業績は、セグメント間取引の相殺前の数値です。



2024年12月期の業績予想と配当予想のご説明をお願いします。

●業績予想

2024年12月期は、成長に向けた事業投資を行うことから増収減益予想です。

売上高は15,880百万円（前期比9.1%増）、事業投資の内容については、右のページにて記載しております。営業利益は155百万円（同17.2%減）、経常利益は138百万円（同28.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は32百万円（同67.7%減）を見込んでいます。

〈増収・減益予想〉

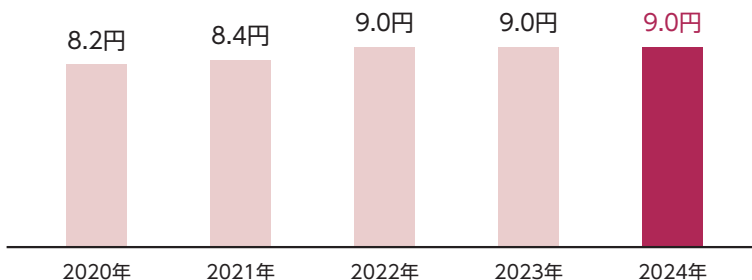
(単位：百万円)	2023年 12月期実績	変更なし		
		2024年 12月期予想	増減率	増減額
売上高	14,557	15,880	+9.1%	+1,322
営業利益	187	155	▲17.2%	▲32
経常利益	194	138	▲28.9%	▲56
親会社株主に帰属 する当期純利益	100	32	▲67.7%	▲67

●配当予想

配当金は2023年12月期の9.0円と同じく2024年12月期も1株当たり9.0円を予定しております。

当社は、将来の事業展開と財務体質強化のため必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

〈2024年12月期 配当金予想〉



●SDGsへの取り組み

当社グループはSDGsの課題解決を重要な経営課題として捉え、ジェンダーに関係なく、個人のライフステージに合わせて働き続けられる社会の実現を目指し、国際社会が追求する社会課題の解決に貢献することで企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組めます。

テノ・グループは「ジェンダー平等」にコミットします

公共のサービス、インフラ及び社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。

政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

テノ・グループの貢献	設定する指標 (KPI)	現状	数値目標
従業員の男女隔てなく世帯・家族内における責任を担える環境を作ること、家事労働を支援します。	男女別育児休暇取得率	2023年 男性 50.0% 女性 98.3%	2025年 男性 60.0% 女性 100.0%

テノ・グループの貢献	設定する指標 (KPI)	現状	数値目標
女性のリーダーシップの発揮の機会が担保され、女性目線でのサービス創出が強みになる社風を確立します。	管理職に占める女性の割合 ※()内は現場含む数値	2023年 38.7% (84.9%)	2030年 50.0% (87.5%)

Q 2024年12月期の成長に向けた事業投資の進捗についてご説明ください。

2024年12月期第2四半期の事業投資の進捗は以下のとおりです。

バイリンガル幼稚園 KDI福岡アイランドシティが開園

2024年4月1日に「KDI福岡アイランドシティ」を開園しました。
年度途中の入園者も含めて園児数は110名となりました。

KDI (Kids Duo International) は英語・知育・運動を軸にした「生きた知識の習得」と社会性・コミュニケーション能力といった「ライフスキルの習得」により、将来を築く土台を育てるバイリンガル幼稚園です。

国際化が進む福岡に住む子どもたちや、海外にルーツがある子どもたちが将来活躍できるように、質の高い教育を提供することで地域の力になりたいと考えております。地域のみなさまの期待にお応えできるように努めてまいります。

KDI福岡アイランドシティでは2025年度の園児募集を開始いたしました。

営業利益影響額
計画 ▲150M
実績 ▲79M



KDI福岡HP

株式会社ウィッシュの株式取得

株式会社ウィッシュを子会社化及びウィッシュの子会社である株式会社子育てサポートを孫会社化いたしました。

営業利益影響額
計画 ▲50M
実績 ▲29M



フランチャイズ事業



BOWブランドで展開



株式会社ウィッシュHP

【事業内容】

ウィッシュ：児童発達支援、放課後等デイサービス等の事業所の運営

子育てサポート：児童発達支援、放課後等デイサービス等のフランチャイズ事業

- ・東海地方で6施設の事業所を運営
- ・フランチャイズ事業の加盟数は27社（42施設）

介護事業 新規開設「ほっぺるの家」

営業利益影響額
計画 ▲50M
実績 ▲6M

住宅型有料老人ホーム

ほっぺるの家
さいたま見沼

2024年8月
住宅型有料老人ホーム
「ほっぺるの家さいたま見沼」
新規オープン

- 運営主体：株式会社フォルテ
- 住所：埼玉県さいたま市見沼区堀崎町551-1
- 施設規模：居室数 54室



ほっぺるの家HP





tenoのPurposeと長期ビジョンについてご説明ください。

「わたし、選んで、生きていく。」をキーメッセージに、女性が育児・家事・介護をしても働き続けるためには、たくさん選択肢が必要だと思っています。そのような意味で、私たちはがんばっている女性たちを私たちの「手の」ぬくもりで支えていきたいと考えており、それが会社の存在意義、Purposeだと思っています。

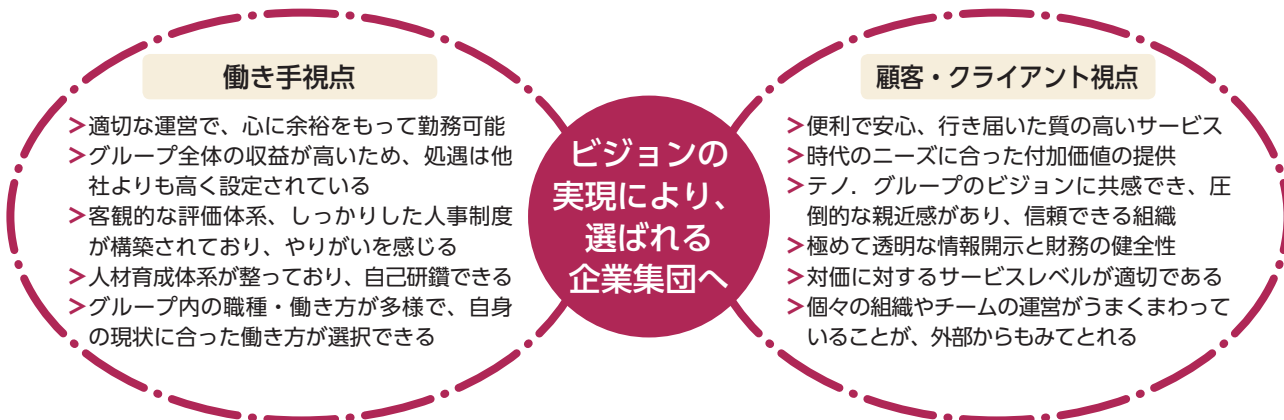
また、当社のPurposeについて、以下のリンクもご参照いただけますと幸いです。

<https://youtu.be/2DTmnxbt9cM>

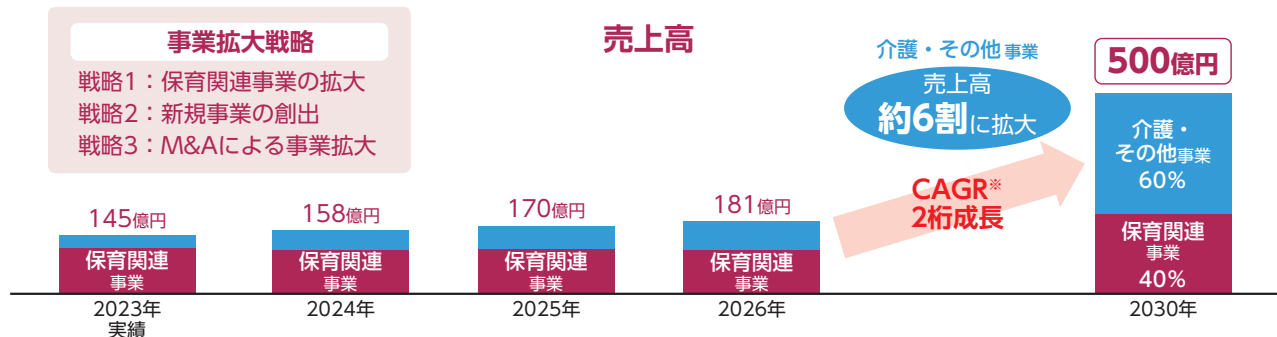


[teno VISION 2030]

時代に求められるサービスを提供するプロフェッショナル集団となり、働き手にとって最も自己実現が可能な家庭総合サービスグループを目指す。



長期ビジョン「teno VISION 2030」による事業拡大イメージ



※CAGR：Compound Annual Growth Rate 年平均成長率

Q 2024年の主要なトピックスをご説明ください。

目的 介護事業の拡大

2024年 4月 フォルテによるウェルファ株式会社の株式取得

ふる郷

【事業内容】
特定施設入居者生活介護老人ホーム
「ふる郷」の運営

特定施設入居者生活介護老人ホームについて

介護保険法第8条第11項に基づき、特定施設に入居している要介護者を対象として行われる、日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話をを行い、介護保険の対象となる特定施設入居者生活介護を提供することができる老人ホームです。



ふる郷HP

2024年 5月 フォルテによる株式会社翠明の介護事業の譲受

株式会社フォルテ

【事業内容】
サービス付き高齢者向け住宅
「シニアレジデンス メゾン・ド・高松」の運営
デイサービス「ユートリア」の運営

特徴：生活環境良好な立地、デイサービス併設、施設内厨房にて食事提供
特色：ペット可の部屋あり、敷地内での家庭菜園、家具家電付きの居室、看取り実績あり



施設情報

Compassの新たな取り組みの実施

選ばれる園づくりを目指すCompass（保育みらい研究所）の活動で新たな取り組みを開始いたしました。

3月には、各園の強みを共有する取り組みとして「ほっぺるランド東品川」にて実施している離乳食教室の知識オンライン共有会を実施いたしました。

5月には、特別な配慮を必要とするお子様に対する保育の研究チームを結成し、お子様が安心して登園でき、保育者が自信をもって働くことができる保育園にするために活動を行っております。



Q 最後に株主のみなさまへ一言お願いします。

当社は、パーパスを基本に置きながら新規事業を成長させていきたいと思います。

2024年12月期は成長に向けた積極的な事業投資を行っており、社会貢献と収益を両輪で取り組み、企業価値を高めてまいりたいと思います。

今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

会社概要

商号 株式会社テノ・ホールディングス
資本金 455百万円
所在地 〒812-0036
福岡県福岡市博多区
上呉服町10番10号
呉服町ビジネスセンター5F
主な事業内容 子会社の経営指導

役員

代表取締役社長 池内比呂子
取締役 岡田基司
取締役(社外) 渡辺顯好
取締役(社外) 柳瀬隆志
監査役(常勤) 小田隆史
監査役(社外) 古賀光雄
監査役(社外) 宮野祐輔

連結貸借対照表 (要約)

(単位:百万円)

科目	2023年12月期 2023年12月31日	2024年12月期 2024年6月30日
流動資産	4,094	4,272
固定資産	5,432	6,142
資産合計	9,527	10,414
流動負債	4,136	4,911
固定負債	3,148	3,357
純資産	2,242	2,144
負債・純資産合計	9,527	10,414

連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

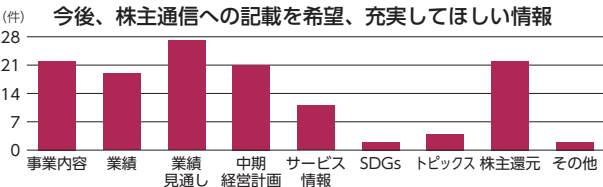
科目	2023年12月期 2023年1月1日から 2023年6月30日まで	2024年12月期 2024年1月1日から 2024年6月30日まで
売上高	7,156	7,980
営業利益または営業損失(▲)	71	▲0
経常利益または経常損失(▲)	83	▲6
親会社株主に帰属する中間純利益または 親会社株主に帰属する中間純損失(▲)	81	▲56

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	2023年12月期 2023年1月1日から 2023年6月30日まで	2024年12月期 2024年1月1日から 2024年6月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	187	371
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲152	▲845
(フリー・キャッシュ・フロー)	34	▲473
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲443	566
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	▲408	92
現金及び現金同等物の期首残高	2,113	1,862
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,704	1,955

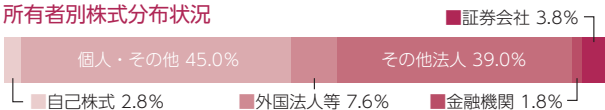
2023年12月期株主通信にて実施いたしました、株主アンケートにおいて今後の株主通信へ掲載を希望される内容について、以下の回答をいただきました。本株主通信では、業績及び業績見通しの項目の記載を充実させることといたしました。



株式の状況 (2024年6月30日現在)

発行可能株式総数 13,320,000株
発行済株式の総数 4,701,300株
株主数 2,478名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
期末配当金 毎年12月31日
株主確定日 (中間配当をする場合は6月30日)
単元株式数 100株
公告方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

公告掲載URL <https://www.teno.co.jp/>
上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
福岡証券取引所 本則市場

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
お問い合わせ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
tel: 0120-288-324 (フリーダイヤル)
受付時間 平日9:00~17:00
詳しくは、下記のページにてご確認ください。
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>

株主の皆さまの声をお聞かせください



当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。*お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー 7037kwpw



スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り
※QRコードは株式会社デンソーウェーブ
の登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を呈進させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
<https://www.pronexus.co.jp/>

アンケートのお問い合わせ
「コエキク事務局」
✉ koekiku@pronexus.co.jp